

2024年10月10日

各 位

長崎県保険医協会

会長 本田 孝也

〒850-0056 長崎市恵美須町2-3-2F

TEL 095-825-3829/ FAX 095-825-3893

**医療従事者の皆さまへ
「妊産婦医療費助成制度」創設 賛同のお願い**

拝啓 秋涼の候 ますますご清栄のことと拝察いたします。

長崎県保険医協会は長崎県下の医師・歯科医師、約1,860名で構成される団体で、国民医療の充実・向上と保険医の権益を守る活動に取り組んでいます。

当会では、「妊産婦医療費助成制度」の創設をめざして、医療従事者の皆さまに賛同をお願いしています。

妊産婦医療費助成制度とは、こども医療費助成制度のように、妊娠中または出産直後の病気などの医療費の窓口自己負担金を自治体が助成して家計の負担を軽減するもので、子育て支援の有効な施策となっています。県内では、南島原市が2023年4月から助成制度を開始しています。

当会が子育て中の保護者を対象に実施した「妊産婦さんの医療費助成アンケート」(2021年)には県内から13,000人を超える回答が寄せられ、妊娠期間を通して医療費や健診代にかかる自己負担について6割が高いと負担を感じており、95%が制度創設を希望していることが明らかになりました。

これを受けて当会では県内自治体へ制度創設を要望すると同時に、県こども家庭課と懇談を行ってきました。また昨年4月の統一地方選での県議選候補者アンケートでは、回答者27人中26人が同助成制度に「賛成」と回答しました。

機運は高まっています。次は、妊娠・出産に関わる医療従事者をはじめ、すべての医療従事者の賛同を多く集め、マスコミに発表するなどして行政や市民に大きくアピールしたいと考えています。

つきましては、同封のちらしを構成員や関係者のみなさまにお渡しいただき、賛同のご協力をお願いできませんでしょうか。

賛同いただくには、ちらしのQRコードからアクセスし、お名前・職業・コメント(私の思い)をご入力いただくだけで5分程度で終わります。

お手数をおかけしますが、何とぞよろしくお願い致します。

敬具

追伸

ちらしの追加が必要な場合は、お送りします。お手数ですが、当会事務局(tel:095-825-3829 担当/五島)までご連絡ください。

医療者の皆さまへ

県民と医療者が手を携えて実現したい

妊産婦医療費助成制度 賛同のお願い

聞いて、聞いて!

「妊産婦さん13,000人の声」

妊産婦さんの医療費助成に関するアンケート結果報告
(長崎県保険医協会/こども医療長崎ネット)はこちらから



妊産婦さんへの医療費の助成を行う自治体が広がっています。

県内では、南島原市が2023年4月から助成制度を開始しています。全国では、243自治体を実施しています(2023年11月現在保団連調べ)。

長崎県保険医協会では、妊娠中または出産直後の病気などの医療費の窓口自己負担金を医療機関窓口で財布の中身を心配しなくてよいう、「妊産婦医療費助成制度」の創設を求めて、医療者の方の賛同を募っております。妊産婦さんのからだところの健康を守り、子育て世代を支えることが住みよいまちづくりにつながると考えます。

協力者1,000人を目標に

この取り組みは医療現場で働くスタッフであればどなたでも参加できます。目標を達成したら、記者発表などを通じて広くアピールします。

ご賛同いただける方は、こちらから



お名前・職業・コメント(私の思い)をご入力ください。

※ご賛同いただいた方でお名前、コメントを公表してもいい場合は、長崎県保険医協会のホームページに掲載させていただきます。あらかじめご了承ください。

ネット環境がない場合は、お名前・職業・公表の可否・連絡先を郵送やFAXでお寄せください(様式は問いません)



長崎県保険医協会 〒850-0056 長崎市恵美須町2-3 富国生命ビル2 F
TEL 095-825-3829 FAX 095-825-3893 <https://www.vidro.gr.jp>

いい歯デー クイズ&アンケート

応募資格 長崎県内在住者。1人1通のみ

(保険医協会歯科会員は対象外)

応募方法

クイズとアンケートの回答、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入のうえ、ハガキ、FAX、E-mailのいずれかで応募下さい。

FAX: 095-825-3893

E-mail: nagasaki-hok@doc-net.or.jp

※記入された個人情報は、本クイズならびに当会主催市民向け企画の情報提供以外の目的には使用しません。

応募〆切

2024年**11月30日(土)** (当日消印有効)

賞品

1等: 1万円 (2本)

2等: 5千円 (3本)

3等: 千円クオカード (15本)

※1等当選者には電話連絡後に賞品を発送いたします。

2等、3等当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

主催: 長崎県保険医協会

長崎市恵美須町2-3-2F 電話 095-825-3829

応募して
豪華賞品を
当てよう!

11月8日は「いい歯デー」です。これにあわせて長崎県保険医協会ではクイズ&アンケートを実施しています。クイズ正解者の中から抽選で賞品をプレゼントいたします。奮ってご応募ください。

クイズ

お口の機能が衰えるオーラルフレイルが始まる前後で、体の機能も衰え出すと言われています。噛んだり、飲み込んだり、話したりするのが不自由になってきたら要注意です。以下の中でオーラルフレイルの症状と関係ないものはどれでしょうか?

- A. 食べこぼしや軽いむせ B. 固いものが噛みにくい
C. 滑舌の悪化 D. 口の中が乾く E. 腰が痛い

歯科保険診療アンケート

① 学校健診で歯並びや咬合異常について要受診となり、歯科受診をしたときに、歯科矯正相談料が保険適用となりました。歯科矯正相談料についてご存じですか?

イ. 知っている ロ. 知らない

②-1) お口の機能の衰え(口腔機能低下症)について歯科医院で検査できることをご存じですか?

イ. 知っている ロ. 知らない

②-2) お口の機能の衰え(口腔機能低下症)の検査が積極的に行われることについて、どう思いますか?

イ. とても良い
ロ. よく分からない
ハ. あまり良くない ※自由意見もお寄せください。

郵便はがき

料金受取人私郵便

長崎中央局
承認
4222

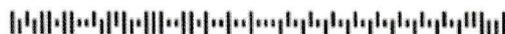
差出有効期間
2024年12月5
日まで

(切手不要)

8 5 0 - 8 7 9 0

長崎市恵美須町2-3
フコク生命ビル2F

長崎県保険医協会 行



クイズ A・B・C・D・E *該当するものに○をつけ、自由意見はご記入下さい。

アンケート① イ・ロ ②-1) イ・ロ ②-2) イ・ロ・ハ

口腔機能低下症検査についての自由意見

フリガナ	年齢
お名前	
ご住所	
TEL	

歯科医療へのご意見をお書き下さい。裏面もご利用下さい

発達障害者への ロボットを用いた支援の可能性

講師からのメッセージ

ロボット技術は目覚ましい進歩を遂げている。発達障害の領域で、ロボットを用いた支援の社会実装研究は行われている。発達障害者にロボットが使用されている理由にロボットへの親和性がある。すなわち発達障害者は複雑な情報処理が苦手な中で、ロボットはヒトと比べてシンプルな外見を呈すること、ASD者は変化への対応が苦手な中で、ロボットはメカニカルな動作、すなわち繰り返し同じ動きが可能で、動きに制限があることが主な要因として挙げられる。演者は現在まで本領域を世界的に先導してきた。

本講演では世界各国で行われている研究を概説したうえで、現在まで演者自身が行ってきた研究についても紹介し、発達障害支援におけるロボット開発の現状、今後の課題について講演する。



熊崎博一先生のプロフィール

平成16年3月慶應義塾大学医学部卒業。平成28年4月より米国ヴァンダービルト大学小児科部門に留学。翌年6月帰国。平成31年4月より国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部 児童・青年期精神保健研究室室長。令和4年4月より長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 未来メンタルヘルス学分野教授兼長崎大学病院地域連携 児童思春期精神医学診療部部長。令和5年4月より長崎大学医学部精神神経学主任教授兼長崎大学病院精神科神経科診療科長。6月より長崎県基幹型認知症疾患医療センター長。

2024年 **11月9日** (土)

14:00～15:30 (開場13:30)

*講演終了後20分程度総会を行います。

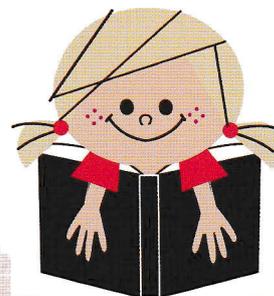
長崎原爆資料館ホール (長崎市平野町7-8)

長崎大学医学部精神神経学主任教授

熊崎 博一 先生

参加費 **無料**

*事前申込みは不要(当日先着順)



主催 **医療と福祉を考える長崎懇談会**

ホームページ

連絡先) 長崎県保険医協会 長崎市恵美須町2-3-2 F

TEL 095-825-3829 / FAX 095-825-3893

E-Mail : nagasaki-hok@doc-net.or.jp

